

令和 7 年度
医学部保健学科
総合型選抜 II
学生募集要項

【医学部保健学科総合型選抜II】

項目	月日
出願書類等受付期間	令和 6 年 10 月 11 日(金)～10 月 17 日(木)【必着】
選抜期日	令和 6 年 11 月 30 日(土)～12 月 1 日(日)
合格発表日	令和 7 年 2 月 12 日(水)
入学手続き期間	令和 7 年 2 月 18 日(火)～2 月 19 日(水)【必着】

秋田大学

入学志願者の個人情報保護について

本学では、提出された出願書類から志願者の個人情報を取得し、また、入学試験の実施により受験者の個人情報を取得しますが、これらの個人情報は、下記の目的で利用します。

【利用目的】

- 入学者選抜に関する業務（統計処理などの付随する業務を含む。）を利用します。
- 入学手続完了者にあっては、入学後の学籍管理、学習指導、学生支援関係業務及び授業料徴収業務に利用します。
- 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うために、総合型選抜の合格および入学手続等に関する個人情報（氏名、高等学校等コードおよび大学入学共通テストの受験番号に限る。）を、大学入試センターおよび併願先の国公立大学に通知します。

目 次

インターネット出願の流れ	1
1. 医学部の理念・目標と入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	5
2. 募集人員	7
3. 出願資格	8
4. 出願手続	9
5. 選抜方法等	11
6. 合格者の発表	15
7. 配慮を必要とする入学志願者の事前相談について	15
8. 入学手続	15
9. 個人の試験成績の開示	16
10. その他	17
11. 医学部保健学科総合型選抜Ⅱに関する問い合わせ先	17
 検定料の免除について	18
入学料免除・授業料免除および入学料徴収猶予について	19
秋田大学「新入生育奨学資金」について	20
秋田大学学生寮について	20
令和7年度秋田大学医学部保健学科総合型選抜Ⅱ「個別の入学資格審査」について	21
 ダウンロードが必要な書類等	
① 自己推薦書	
② 受験上および修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談書	
③ 電算処理原票（大学入学共通テストの成績請求票を受領後に提出）	

インターネット出願の流れ

秋田大学の学校推薦型選抜・総合型選抜・一般選抜の出願は、インターネット出願方式で行います。

出願完了までの流れは、以下のとおりです。

出願登録・検定料・必要書類等の詳細は必ず学生募集要項で確認して、不備のないように出願してください。



STEP

1



事前準備

インターネットに接続されたパソコン、カラープリンターなどを用意してください。

必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、顔写真データ、大学入学共通テスト成績請求票など
必要書類は選抜ごとに異なります。学生募集要項の本文を必ず確認してください。



STEP

2



インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/akita-u/>

または、
大学ホームページ ▶ <https://www.akita-u.ac.jp/>
からアクセス



STEP

3



マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。

なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信>を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへを
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた「初期パスワード」にて
ログインを
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へを
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録するを
クリックしてください。

▽▽▽

⑨登録完了となります。
マイページへを
クリックしてください。

⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。
※出願受付中の場合、**出願手続きを行う >** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので**[ログアウト]**ボタンをクリックしてください。

STEP 4 出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①マイページログイン後の
出願手続きを行う > ボタン
から登録画面へ

②入試選択と留意事項の確認

③志望学部・学科等の選択

④顔写真のアップロード
写真選択へ > ボタンをクリックし
写真を選択します。

⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力

⑥出願内容の確認
志願票(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。

⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。

⑧検定料の支払い方法
コンビニエンスストア
ペイジー対応銀行ATM
ネットバンキング クレジットカード

⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合									
払込票番号 メモ(13桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合									
お客様番号 メモ(11桁)
確認番号 メモ(6桁)
収納機関番号 (5桁)	5	8	0	2	1				

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5



検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

ご利用可能なクレジットカード

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

セブン-イレブン



Seicomart

●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi

LAWSON MINI STOP

マルチコピー機

あなたも、コンビニ。 FamilyMart

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから検定料を支払ってください。

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン



店頭レジ

レジで「インターネット代金支払い」と伝える

「払込票番号(13桁)」を伝える

デイリーヤマザキ
ヤマザキデイリーストア



店頭レジ

レジで「オンライン決済」と伝える

「オンライン決済番号(11桁)」を伝える

ローソン
ミニストップ



Loppi

「各種番号をお持ちの方」を選択

「お客様番号(11桁)」入力

「マルチペイメントサービス」を選択

「確認番号(6桁)」入力

支払い内容確認

発券された申込券(受付票)をレジで持参し、
検定料を現金で支払う※
申込券(受付票)発行後は30分以内にレジにて
支払ってください。

ファミリーマート



マルチコピー機

「代金支払い/チャージ(コンビニでお支払い)
Payment/Charge」を選択

「お客様番号(11桁)」入力

「確認番号(6桁)」入力

支払い内容確認

セイコーマート



店頭レジ

レジで「インターネット代金支払い」と伝える

「オンライン決済番号(11桁)」を伝える

4 銀行ATM

Pay-easy
利用ATM



ペイジー対応銀行ATM

「税金・料金払い込み」などを選択

収納機関番号「58021」を入力

「お客様番号(11桁)」入力

「確認番号(6桁)」入力

支払い内容確認

「現金」「キャッシュカード」を選択し
支払う※

ご利用明細書を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

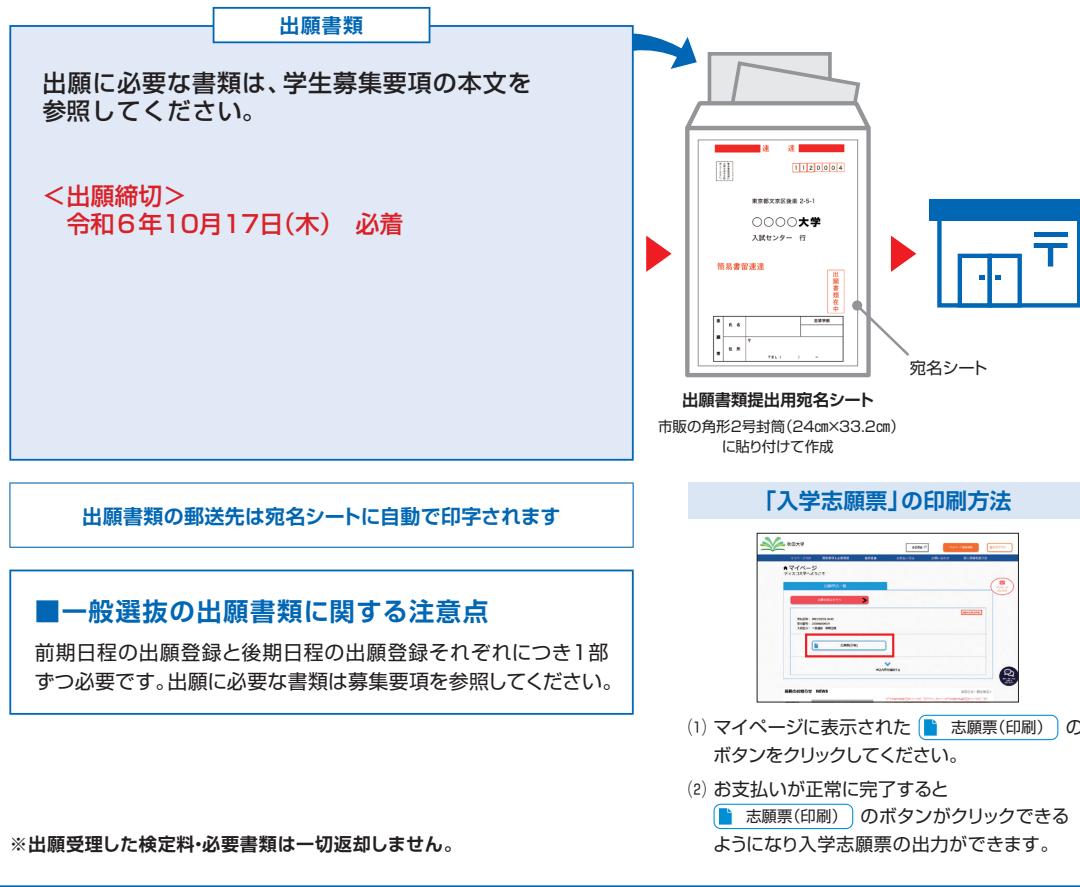
6



出願書類の印刷と郵送

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、検定料の支払後にダウンロードできる書類をA4カラー印刷し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送してください。※出願締切日17時必着。



出願時の 注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。
インターネット出願は24時間可能ですが、ただし、出願登録、検定料の支払いは出願締切日13時まで（営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります）、必要書類の提出は出願締切日17時必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7



受験票の印刷

本学で出願を確認後、各入試毎に出願期間受付終了後から試験前日までに一斉に受験票を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ずカラー印刷し、試験当日持参してください（※郵送はいたしません）。

【印刷に関する注意事項】

1. 受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。
2. 医学部医学科の一般選抜において、2段階選抜を実施した場合の第1段階選抜不合格者には受験票が配信されません。
3. 受験票は必ずA4用紙に片面カラー印刷してください。
4. 一般選抜前期日程の出願時において、東京あるいは名古屋試験場での受験を希望した場合は、メールでの通知があり次第直ちに印刷し、受験票に記載されている試験場を確認してください。出願状況によっては希望した試験場ではない試験場に変更になる場合があります。受験票に記載されている試験場以外では受験することができません。



受験票
氏名:〇〇〇〇
入試:×××入試

1. 医学部の理念・目標と入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

（1）医学部の理念

豊かな教養に支えられた人間性、学問の進歩に対応しうる柔軟な適応能力と課題探求・問題解決力を養い、医学・健康科学に対する十分な理解のもとに、人々の健康と福祉に貢献できる国際的視野を備えた人材を育成する。

（2）保健学科の目標

1. 教育

豊かな感性、高い教養と倫理性、医療に関する幅広い専門知識と高度な技術を身につけ、国民の健康と医療・福祉に貢献できる医療技術者、並びに教育・研究の発展に寄与できる創造性豊かな人材を育成する。

2. 研究

教育の礎となり、健康科学に広く関わる知識と技術の発展に資する研究を目指し、社会に貢献する。

（3）医学部のアドミッション・ポリシー

◆育てる人間像

医学部では、豊かな教養に支えられた人間性と高い倫理観および学問の進歩に対応しうる柔軟な適応能力と課題探求・問題解決能力を養い、医学・健康科学に対する充分な理解のもとに、人々の健康と医療・福祉に貢献できる国際的視野を備えた使命感にあふれる人材を育成します。

●求める人物像

1. 病気に悩む人々の痛みや苦しみを理解し真摯な態度で接することができる人
2. 医療・保健・福祉の発展を目指して一生涯にわたり医学の研鑽にたゆみない努力を継続できる人
3. 素直で協調性に富み、周囲の人々と円滑な人間関係を築けるコミュニケーション能力を持つ人

（4）保健学科のアドミッション・ポリシー

《看護学専攻》

●求める人物像

1. 看護学に関する高い関心と看護職として人々の健康や生活を支えたいという意欲を持つ人
2. 豊かな人間性と協調性を備え、高い倫理性を育んでいける人
3. 十分な基礎学力を持ち、探究心を持って主体的に学習できる人

※高等学校等で修得すべき具体的な内容

国	語－文章の的確な理解と論理的に思考し表現する力、およびコミュニケーション能力
英	語－読解・表現に関わる幅広い基礎知識と英語でコミュニケーションをとろうとする積極性
数	学－数学の基本的原理・法則の理解、正確な計算力と論理的な思考力
地歴・公民	－地域社会の地理的・歴史的背景や仕組みを理解する力と社会情勢の変化に対する関心
理	科－生命現象や自然の諸現象を科学的に考察し説明する能力
情	報－情報・情報技術の基本的な知識の理解、情報活用能力と論理的な思考力

●入学者選抜の基本方針

《総合型選抜Ⅱ》

看護学を学ぶために必要な基礎学力と看護職に対する興味と向上心を持ち、かつ地域社会における課題に関心がある学生を求めます。また、他者と協働しながらリーダーシップを発揮し、課題解決に向けて主体的に行動できる人を求めます。

そのため、大学入学共通テストで「総合的な基礎学力」を評価し、個別学力検査等の小論文で「思考力・判断力」、「表現力」を、面接で「思考力・判断力」、「表現力」、「関心・意欲・態度」、「協調性」を評価します。

なお、調査書と自己推薦書は面接の参考資料として評価に活用します。

【入学者選抜方法における重点評価項目】

入試区分	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
			思考力・判断力	表現力	関心・意欲・態度	協調性
総合型選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○				
	小論文		○	○		
	面接		○	○	○	○
	調査書				○	○
	自己推薦書			○	○	

《理学療法学専攻》

●求める人物像

1. 理学療法学に対する強い関心や学習意欲を持つ人
2. 地域住民の健康増進や福祉に寄与したいとする意志と豊かな人間性を持つ人
3. グローバルな視野を持ち、科学的探究心の強い人

※高等学校等で修得すべき具体的な内容

国語・英語－地域社会や国際的分野において活躍できるための基礎的なコミュニケーション能力、読解力、思考力
 数学－数学の基本的な概念や原理・法則の理解、計算力と論理的な思考力
 地歴・公民－地域や国際社会で良識を持った人間として活躍するために必要な知識や素養
 理科－全般的な基礎知識と科学的な探究心
 情報－情報・情報技術の基本的な知識の理解、情報活用能力と論理的な思考力

●入学者選抜の基本方針

《総合型選抜Ⅱ》

超少子高齢社会および地域社会において、理学療法士として活躍できる有為な人材を求めます。
 そのため、大学入学共通テストで「総合的な基礎学力」を評価します。個別学力検査等の小論文で「思考力・判断力」「表現力」を、面接で「思考力・判断力」「表現力」「関心・意欲・態度」「協調性」を評価します。
 なお、調査書と自己推薦書は面接の参考資料として評価に活用します。

【入学者選抜方法における重点評価項目】

入試区分	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
			思考力・判断力	表現力	関心・意欲・態度	協調性
総合型選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○				
	小論文		○	○		
	面接		○	○	○	○
	調査書				○	○
	自己推薦書			○	○	

《作業療法学専攻》

●求める人物像

1. 作業療法学に興味・関心があり、学習意欲と論理的思考能力を持つ人
2. 國際的な視野を持ち、科学的探究心の強い人
3. 地域の抱える諸問題に関心があり、他者をよく理解し、細やかな配慮や行動・発言ができる人

※高等学校等で修得すべき具体的な内容

国語・英語－地域社会や國際的分野において活躍できるための基礎的なコミュニケーション能力、読解力、思考力
数 学－数学の基本的な概念や原理の理解、計算力と論理的な思考力
地歴・公民－将来、地域や国際社会で良識をもった人間として活躍するために必要な幅広い知識と教養
理 科－全般的な基礎知識と科学的な探究心
情 報－情報・情報技術の基本的な知識の理解、情報活用能力と論理的な思考力

●入学者選抜の基本方針

《総合型選抜Ⅱ》

地域が抱える諸問題に関心があり、その解決に取り組む意欲のある人を求めてます。

そのため、大学入学共通テストで「総合的な基礎学力」を評価し、個別学力検査等の小論文で「思考力・判断力・表現力」を、面接で「思考力・判断力・表現力」、「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。
なお、調査書と自己推薦書は面接の参考資料として評価に活用します。

【入学者選抜方法における重点評価項目】

入試区分	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
			思考力・判断力	表現力	関心・意欲・態度	協調性
総合型選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○				
	小論文		○	○		
	面接		○	○	○	○
	調査書				○	○
	自己推薦書			○	○	

2. 募集人員

専 攻	募 集 人 員
看 護 学 専 攻	35人
理 学 療 法 学 専 攻	8人
作 業 療 法 学 専 攻	8人
計	51人

3. 出願資格

専攻	出願要件
看護学専攻	<p>次の(1)から(2)の要件すべてに該当する者</p> <p>(1)次のいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む）もしくは中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和7年3月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第150条（第6号を除く。）の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次のアからカのいずれかに該当する者および令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者 <ul style="list-style-type: none"> ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ 文部科学大臣の指定した者 オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）で18歳に達したもの カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの <p>(2)本学医学部保健学科での勉学を強く志望し、合格した場合には入学を確約できる者</p>
理学療法学専攻	<p>次の(1)から(2)の要件すべてに該当する者</p> <p>(1)次のいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む）もしくは中等教育学校を令和7年3月卒業見込みの者（令和6年度の途中に卒業を認められる者を含む。） ② 通常の課程による12年の学校教育を令和7年3月修了見込みの者 ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を令和7年3月修了見込みの者（令和6年度の途中に修了を認められる者を含む。） <p>(2)本学医学部保健学科での勉学を強く志望し、合格した場合には入学を確約できる者</p>
作業療法学専攻	<p>次の(1)から(2)の要件すべてに該当する者</p> <p>(1)次のいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む）もしくは中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和7年3月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第150条（第6号を除く。）の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次のアからカのいずれかに該当する者および令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者 <ul style="list-style-type: none"> ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ 文部科学大臣の指定した者 オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）で18歳に達したもの カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの <p>(2)本学医学部保健学科での勉学を強く志望し、合格した場合には入学を確約できる者</p>

*(1)(3)のカによる出願は、本学において個別の入学資格審査を要するので、21ページを参照の上、申請してください。

4. 出願手続

出願は、インターネットによる出願のみとします。出願手続きは、インターネットによる出願登録、入学検定料の支払いを行った後、必要書類を印刷して出願期間内に郵送により提出することにより完了します。

1～4ページの「インターネット出願の流れ」をよく読んで手続きを行ってください。

インターネット出願サイトからの登録だけでは出願手続完了にはなりませんので注意してください。

(1) 出願期間

インターネット出願登録期間および 入学検定料支払期間	出願に必要な書類の提出期間
令和6年10月8日(火)10時から 令和6年10月17日(木)13時まで	令和6年10月11日(金)から 令和6年10月17日(木)17時まで（必着）

（注）電算処理原票のみ、「令和7年度大学入学共通テスト受験票」受領後の提出となるため、令和6年12月17日(火)
【必着】で別便で提出してください。

(2) 出願方法

出願に必要な書類の提出は、原則として「速達簡易書留」による郵送とし、**10月17日(木) 必着**とします。

ただし、**10月16日(水)**以前の発信局の消印がある速達簡易書留郵便に限り、**10月18日(金) 17時までに到着した**場合は受付します。

郵便事情等を考慮して余裕を持って発送してください。

送付先：〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号 秋田大学入試課

(3) 事前準備

インターネット出願登録の前に、あらかじめ次のとおり確認および準備をしてください。

書類等	摘要
パソコン等の利用環境	<p>P Cでのインターネット出願は、次の環境で行ってください。 ＜ブラウザ＞</p> <ul style="list-style-type: none">Microsoft Edge 最新版Google Chrome 最新版Mozilla Firefox 最新版Apple Safari 最新版 <p>※ ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合があります。複数タブでの同時申込操作は控えてください。</p> <p>※ 前画面へ戻る場合はブラウザの「戻る」ボタンは利用せず、画面内に表示されている「戻る」ボタンを利用してください。</p> <p>スマートフォン、タブレットでのインターネット出願は、次の環境で行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none">iOS 12以上Android OS 8以上iPadOS 13以上 <p>※ 各O Sの標準ブラウザが推奨環境となります。お使いのブラウザで表示が崩れる場合は、他のブラウザで確認してください。</p> <p>※ Androidのスマートフォンからの操作で、ChromeのP C版からはP D Fの表示ができない場合があります。その際はモバイル版を利用してください。</p>
PDF表示・印刷ソフトウェア	入学志願票(PDF)の表示・印刷にはアドビ社が配布しているAdobe Reader(無償)が必要です。
メールアドレス	出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスをご用意ください。「 <u>入学志願票</u> 」等をプリントアウトするため、パソコンで使用できるメールアドレスを推奨しています。 なお、ドメイン指定受信を設定している方は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。 <@e-apply.jp> <@jimu.akita-u.ac.jp>

プリントー	入学志願票（PDF）および受験票（PDF）を出力するため、A4用紙に印刷することができるカラープリンターが必要です。 印刷用紙（普通紙・PPC用紙・OA共用紙・コピー用紙等）とともに用意してください。
角形2号封筒 2枚	出願書類及び電算処理原票の提出用のため、市販の角形2号封筒（240mm×332mm）を2枚用意してください。
本人写真データ	出願手続きの際、アップロードしてください。出願前3ヶ月以内に撮影した、正面・上半身・無帽・背景なしのカラー写真で、容量は10MB以内のデータを準備してください。写真データは縦4：横3の比率が望ましいです。

(4) 出願書類等

書類等	摘要
①入学志願票	本学のインターネット出願サイトから出願登録を行ってください。 志願者情報を入力し、顔写真データをアップロードして志願者情報の登録終了後に、検定料17,000円を支払ってください。支払方法は、クレジットカード、ネットバンキング、コンビニエンスストア、またはペイジー対応銀行ATMのいずれかとなります。（払込手数料が別途必要です。） その後、入学志願票をインターネット出願サイトからA4サイズでカラー印刷してください。
②自己推薦書	本学所定の様式に自筆で記入してください。参考資料の添付は認めません。様式は本学ホームページ（ https://www.akita-u.ac.jp ）からダウンロードし、A4判で印刷してください。
③調査書	在学または出身校長が文部科学省で定めた様式により作成し、厳封したもの。 高等学校卒業程度認定試験に合格した者および大学入学資格検定に合格した者は、合格成績証明書を調査書に代えることができます。（理学療法学専攻志願者を除く）。 指導要録の保存期間の経過および廃校・被災その他の事情により、調査書が得られない場合は、卒業証明書、単位取得証明書、成績通信簿の写し（本人が保管している場合）その他志願者が提出できる書類をもってこれに代えます。 〈調査書を発行する高等学校等へ〉 調査書の記載等については、次のとおりお願いします。 ①調査書様式裏面「7. 指導上参考となる諸事項」については、簡潔に記載してください。 ②「8. 備考」欄については、記載を求めません。記載されている場合でも評価の対象としません。 ただし、「9. 出欠の記録」の欠席日数の中に病気・事故等による本人に帰責されない身体・健康上の理由による欠席が含まれる場合は、「8. 備考」欄に記載してください。 ③様式裏面の記載はA4判2枚以内とします。 ④調査書がA4判2枚以上となった場合には、2枚目の調査書の右上に受験者氏名を記載してください。ホチキスなどで留めることはしないようにしてください。 ⑤令和元年度以前の卒業生については、従前の様式による調査書の提出を認めます。
④出願書類提出用宛名シート	インターネット出願サイトからA4サイズでカラー印刷し（入学志願票印刷時に印刷できます。）、各自で用意する市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に全面糊付けで貼付してください。その封筒に、上記①～③を入れ、速達簡易書留料金の切手を貼り、出願期間内に提出してください。
⑤電算処理原票	「令和7年度大学入学共通テスト受験票」を受領後、「令和7年度大学入学共通テスト成績請求票」のうち「国公立総合型選抜用」を所定の欄に貼り付けて必要事項を記入してください。様式は本学ホームページ（ https://www.akita-u.ac.jp ）からダウンロードし、A4判で印刷してください。
⑥電算処理原票送付用宛名シート	インターネット出願サイトからA4サイズでカラー印刷し、各自で用意する市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に全面糊付けで貼付してください。封筒に上記⑤の「電算処理原票」を入れ、速達簡易書留料金の切手を貼り、令和6年12月17日（火）必着で提出してください。

(5) 出願にあたっての留意事項

- ① 出願書類等に不備がある場合には、これを受理しません。
- ② 本学が受理した出願書類等の返還および記載事項の変更は認めません。
- ③ 出願後、連絡先に変更があった場合は速やかに書面により届け出してください。
- ④ 出願書類等に虚偽があった場合は、入学後でも取り消すことができます。
- ⑤ 出願手続き完了後は、いかなる理由があっても既納の検定料は返還しません。

ただし、検定料の払込後に出願しなかった場合は、検定料を返還しますので、原則として令和6年10月18日（金）から10月24日（木）までの間に秋田大学経理・調達課出納担当（電話：018-889-2234）に申し出てください。

(6) 受験票の印刷について

受験票は、志願者が郵送した提出書類を確認して受理した後、インターネット出願サイトから印刷できるようになります。印刷可能となりましたら、出願手続時に登録した志願者のメールアドレスへ通知します。

受験票の印刷開始日 令和6年11月11日(月) 以降

5. 選抜方法等

(1) 選抜方法

小論文と面接を実施し、出願書類（自己推薦書、調査書）、小論文、面接の結果を総合的に評価します。

なお、合格者になるためには、大学入学共通テストにおいて本学医学部保健学科が指定する科目の合計得点が、各専攻が定める以下の基準を満たす必要があります。

専 攻	大学入学共通テストにおける配点合計	総合型選抜Ⅱの合格者となるための大学入学共通テストにおける基準点
看 護 学 専 攻	835	合計得点が概ね460点以上
理 学 療 法 学 専 攻	950	合計得点が概ね560点以上
作 業 療 法 学 専 攻	940	合計得点が概ね470点以上

※大学入学共通テスト平均点の動向や志願状況などによっては基準点を下げる場合があります。

(2) 採点・評価の観点、基準等

専攻	採点・評価の観点、基準等				受験を要する教科等
看護学専攻	小論文	医療技術者としての適性と資質を判断するため、思考力、表現力、判断力などをみます。			
	面接	地域における医療に貢献したいという強い意欲、人の健康・生活に対する関心や基本的理 解、学習意欲と目的意識について評価します。出願書類（自己推薦書、調査書）を面接の参考資料とし、主体性を持って様々な人々と協調する態度を評価します。			
理学療法学専攻	小論文	医療技術者としての適性と資質を判断するため、思考力、表現力、判断力などをみます。			
	面接	理学療法士としての適性と資質、主体性を持って多様な人々と協動して学ぶ態度を判断します。そのため、思考力、判断力、表現力などに加え、超少子高齢社会、及び地域社会への関心や貢献するための意欲・態度、コミュニケーション能力、協調性などをみます。出願書類（自己推薦書、調査書）を面接の参考資料とします。			
作業療法学専攻	小論文	医療技術者としての適性と資質を判断するため、思考力、表現力、判断力などをみます。			
	面接	地域医療に貢献する強い意欲、人の健康・生活に対する関心や理解、学習意欲と目的意識、他者への共感とコミュニケーション能力、協調性などをみます。 出願書類（自己推薦書、調査書）を面接の参考資料とします。			

(3) 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目および注意事項

本学が指定する教科・科目を一つでも受験していない場合は、合格者となりません。注意事項をよく読み、漏れがないよう注意してください。

教科・科目	受験を要する教科・科目名																																			
	国語	地理歴史				公民			数学				理科			外国語		情報																		
専攻	パターン	国語	地理総合、日本史総合	歴史総合、世界史	歴史総合、世界史	A	B	旧世界史	旧日本史	旧地理A	旧地理B	公共、倫理	公共、政治・経済	地政総合、歴史総合/公共	現代社会	旧倫理、旧政治・経済	旧数学I、数学A	旧数学I・旧数学II	旧数学II、数学B	旧数学II・旧数学C	旧簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学生物基礎	地学基礎	物理学	生物学	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	情報I	情報II	
看護学専攻	①	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	△	△	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○
	1	1				1			1				2			1		1		1		1		1		1		1								
	②	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	△	△	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○			
	1	1				1			1				1			1		1		1		1		1		1		1		1						
理学療法学専攻	①	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	△	△	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○		
	1	1				1			1				2			1		1		1		1		1		1		1		1						
	②	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	△	△	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○			
	1	1				1			1				2			1		1		1		1		1		1		1		1						
作業療法学専攻	③	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	△	△	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○		
	1	2				1			1				2			1		1		1		1		1		1		1		1		1				
	④	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	△	△	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○			
	1	2				1			1				2			1		1		1		1		1		1		1		1		1				

部分は「旧教育課程履修者に対する経過措置」に係る科目です。新教育課程履修者は選択解答できません。

◎は必ず受験を要する科目、×は本学では採用しない科目、○および△は選択して受験を要する科目、その下欄の数字は必要科目数を示します。ただし、△の科目については、選択できる者に制限があります。

〔注意事項〕

新旧教育課程履修者共通

- ア 上記の教科・科目一覧表において、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎は、大学入学共通テストの受験教科・科目上では理科「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」として1科目扱いとなり、このなかから必ず2つを選択し受験することになります。
- イ 理科で「[物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎]」と「[物理]」「[化学]」「[生物]」「[地学]」から1科目を選択する場合には、「同一名称を含む科目」を選択することができます。なお、医学部保健学科においては「地学基礎」、「地学」を選択することはできません。
- ウ 大学入学共通テストで1科目を指定しているもののうち、理科の試験時間において「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2科目を受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の得点を合格判定に用います。
- エ 地理歴史および公民の「地理総合/歴史総合/公共」を受験する場合は、このなかから必ず2つを選択し受験することになります。
- オ 地理歴史および公民においては、「公共、倫理」と「公共、政治・経済」の組み合わせを選択することはできません。また、「地理総合/歴史総合/公共」を選択した者は、選択解答したものと同一名称を含む科目の組み合わせを選択することはできません。
- カ 大学入学共通テストで1科目を指定しているもののうち、地理歴史・公民の試験時間において2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の得点を合格判定に用います。
- キ 英語にはリスニングテストを含みます。なお、リスニングの受験を免除された者については、リーディング（100点満点）の成績を200点満点に換算して利用します。
- ク それぞれのパターンのいずれかを満たすように受験してください。複数のパターンを満たす場合は、高得点のパターンを合格判定に用います。

新教育課程履修者

地理歴史、公民、数学および情報において、旧教育課程履修者に対する経過措置科目を選択解答することはできません。

旧教育課程履修者

- ア 地理歴史および公民において、新・旧の異なる教育課程の科目を組み合わせて選択解答することはできません。
- イ 地理歴史においては、同一名称のA・B出題科目、公民においては、同一名称を含む出題科目同士を選択することはできません。
- ウ 数学で「簿記・会計」および「情報関連基礎」を選択解答できる者は、高等学校もしくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限ります。

(4) 大学入学共通テストおよび個別学力検査等の配点

専 攻	試験の区分	国 語	地 歴 公 民	數 学	理 科	外 国 語	情 報	小論文	面接	合計
看護学専攻	大学入学共通テスト	200 (200×1.0×1)	100 (100×1.0×1)	200 (100×1.0×2)	100 (100×1.0×1)	200 (200×1.0×1)	35 (100×0.35×1)			835 注5
	個別学力検査等							200	200	400
理学療法学専攻	大学入学共通テスト	200 (200×1.0×1)	※ 100 (100×1.0×1) ※ 100 (100×1.0×1)	200 (100×1.0×2)	※ 100 (100×1.0×1) ※ 100 (100×1.0×1)	200 (200×1.0×1)	50 (100×0.5×1)			950 注5
	個別学力検査等							200	300	500
作業療法学専攻	大学入学共通テスト	200 (200×1.0×1)	※ 100 (100×1.0×1) ※ 100 (100×1.0×1)	200 (100×1.0×2)	※ 100 (100×1.0×1) ※ 100 (100×1.0×1)	200 (200×1.0×1)	40 (100×0.4×1)			940 注5
	個別学力検査等							200	300	500

- 注1：大学入学共通テスト欄の（）内は、大学入学共通テストの素点、傾斜率および科目数を示します（素点×傾斜率×科目数）。
- 注2：大学入学共通テストの理科の素点は、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2つ選択で100点、「基礎を付さない科目」1科目選択で100点とします。
- 注3：大学入学共通テストの外国语で「英語」を選択した場合は、「リーディング」と「リスニング」の配点比率を1:1とします。なお、リスニングの受験を免除された者については、リーディング（100点満点）の成績を200点満点に換算して利用します。
- 注4：大学入学共通テスト欄の※印は、このうちから必要科目を選択するものです。
- 注5：大学入学共通テストの合計得点は、合格者を決定する際に、本学医学部保健学科が定める基準を満たしているか否かの判定に使用します。

(5) 合格者の決定方法

1. 個別学力検査等の総合点に基づいて合格者を決めます。その際、大学入学共通テストの得点は、本学医学部保健学科が定める基準を満たす必要があります。
2. 面接において面接員が「不可」の評価をした場合は、合格者としません。
3. 総合型選抜Ⅱの合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜の前期日程の募集人員に加えます。

(6) 試験の日程

専 攻	試 験 日	集合時刻	小 論 文	面 接
看護学専攻 理学療法学専攻 作業療法学専攻	令和6年11月30日(土)	13:00	13:30～15:00	-
	令和6年12月1日(日)	8:30	-	9:00～18:00

(注) 面接の終了時刻は、受験者数により変わることあります。

(7) 試験場

秋田大学医学部保健学科（本道キャンパス：秋田市本道一丁目1-1）

(8) 受験上の注意事項

- ① 試験当日は、「令和7年度秋田大学受験票」を忘れずに必ず持参してください。なお、試験室棟に入る際には、受験票を係員に提示してください。また、試験時間中は受験票を机の上に置いてください。
- ② 試験1日目は、受験者は12時40分から試験室棟へ入ることができます。
- ③ 試験2日目の詳細は、試験1日目に説明します。
- ④ 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後10分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
- ⑤ 試験時間中の答案提出は認めません。
- ⑥ 小論文の試験室では、受験票、黒鉛筆、鉛筆キャップ、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く。）、定規、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く。）、眼鏡、目薬、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけを取り出したもの）以外のものは、机の上に置くことはできません。
- ⑦ 携帯電話等の電子機器類を持参した場合は、試験室棟に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中、かばん等にしまわずに、身につけていたり手に持っていた場合は、不正行為となることがあります。
- ⑧ 不正行為を行った場合は以後の受験は認められず、個別学力検査等の受験は失格となります。
- ⑨ 試験場・試験室において、他の受験者の迷惑になる行為は行わないでください。
- ⑩ 試験場の下見は、試験前日の13時から17時までの間に行ってください。なお、下見は試験室棟入口までとし、試験室棟には入れません。
- ⑪ 試験前日および試験当日は、受験者および付添者の車両による入構を禁止します。
- ⑫ 受験者（特に遠隔地からの者）は、交通機関の乱れを考慮し、ゆとりをもった日程を組むほか、衣類・履物等にも留意してください。
- ⑬ 附属病院に隣接していることから、感染対策として受験者本人および付添者は原則マスクの着用をお願いいたします。特別な事情等によりマスクを着用することができない場合は、事前に秋田大学大学院医学系研究科・医学部学務課保健学科担当（TEL 018-884-6505）へご連絡願います。

(9) 感染症に関する注意事項

学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症に罹患した場合は、他の受験者等への感染拡大防止の面から、学校保健安全法に準じた取り扱いとし、試験当日まで治癒していない方および出席停止期間を経過していない方は、感染症の種類により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められた場合を除き、原則として受験を認めません。

なお、感染の拡大等により、上記によらず急遽変更する場合は、本学ホームページ (<https://www.akita-u.ac.jp/>) にて連絡します。

6. 合格者の発表

令和7年2月12日(水) 15時（予定）

合格者本人に合格通知書及び入学手続関係書類等を送付します。

なお、秋田大学ホームページ内「入試情報」に合格者の受験番号を掲載します。ホームページへの掲載は、情報サービスの一環として行っておりますので、必ず合格通知書で確認してください。

また、大学構内での掲示は行いません。

(注) 電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

7. 配慮を必要とする入学志願者の事前相談について

病気・負傷、身体障害および発達障害等の心身の機能の障害（以下、「障害等」という。）により、受験上および修学上の配慮を必要とする可能性のある入学志願者は、出願に先立ち、本学所定の用紙に必要事項を記入の上、医師の診断書等を添えて、令和6年9月27日(金)までに秋田大学大学院医学系研究科・医学部学務課保健学科担当に相談してください。日常生活においてごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合や期限後に不慮の事故等により、受験上の配慮が必要となった場合には、速やかに相談してください。

また、障害等の程度によっては、事前の準備が必要となる場合がありますので、本学への出願を迷っている場合でもあらかじめ相談いただき、進路決定等により特別措置が不要となった場合には、その旨速やかにお知らせください。

なお、事前相談の内容等が合否判定のための資料になることはありません。

○相談先

秋田大学大学院医学系研究科・医学部学務課保健学科担当

〒010-8543 秋田市本道一丁目1-1

電話：018-884-6505

○様式ダウンロード先

秋田大学ホームページ

<https://www.akita-u.ac.jp/> 「入試情報→特別措置」

8. 入学手続

総合型選抜Ⅱの合格者は、次により入学手続を行ってください。

(1) 入学手続期間

令和7年2月18日(火)～2月19日(水)（必着）

(2) 入学手続方法

所定の納付金を納付するとともに、入学手続関係書類を「速達簡易書留」により送付してください。2月19日(水)必着ですので、郵送期間を十分考慮してください。入学手続期間前に届いた書類は、期間中に受付を行います。なお、詳細については、合格者に送付する入学手続案内でお知らせします。

※特別な事情により持参する場合は、入学手続期間内の9時から16時まで秋田大学入試課窓口で受付します。

(3) 納付金

- ① 入学料 282,000円（予定額）
- ② 授業料 前期分 267,900円（年額535,800円）（予定額）

注1) 上記納付金は予定額であり、入学前に入学料が改定された場合には、改定時から入学希望者全員に新入学料が適用されます。また、入学時または在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用されます。

2) 入学料および授業料（前期分）を、本学所定の払込取扱票によりゆうちょ銀行または郵便局の窓口で振り込んでください（振込手数料は負担願います）。ATM（現金自動預け払い機）は使用しないでください。

3) 入学手続時に授業料（前期分）を納付できないときは、令和7年4月1日（火）から4月30日（水）までの間に納付してください。

4) 入学手続完了後は、納付した入学料は、原則として返還しません。

5) 経済的理由等により期限までに入学料の納付が困難である者を対象に入学料を徴収猶予する制度があります。詳細については19ページを参照してください。

(4) 提出書類等

振替払込受付証明書貼付台紙、大学入学共通テスト受験票、宣誓書等です。詳細については、合格者に送付する入学手続案内でお知らせします。

9. 個人の試験成績の開示

受験者の個人成績を合格者及び不合格者本人に、次により開示します。ただし、合格者または不合格者が3名未満の場合は開示しません。

(1) 開示内容

得点

- ・大学入学共通テスト（本学が課した教科・科目の傾斜配点後の得点）
- ・個別学力検査等（小論文は得点、面接はA、B、C等の段階評価）

順位等

- ・A、B、C等のランク区分で開示

調査書

- ・「各教科・科目等の学習の記録」、「各教科の学業成績の状況」および「学習成績概評」欄

(2) 申込期間

令和7年5月1日（木）～令和7年6月30日（月）（郵送に限る）

(3) 申込者

受験者本人に限ります（代理人は不可）。

(4) 申込方法

郵送で受け付けます。注意事項をよく読み、次の書類等により申し込みください。

- ・本学の受験票
- ・入試成績開示申込書
- ・返信用の封筒

注意事項

- ・申込みの際、本学の受験票が必要となります。開示を希望する場合は申込期間前に誤って廃棄しないよう注意してください。
- ・入試成績開示申込書は必ず受験者本人が記入してください。代理人による申し込みはできません。
- ・入試成績開示申込書は本学ホームページ（<https://www.akita-u.ac.jp/>）「入試情報→成績開示について」からダウンロードしてください。
- ・返信用封筒は長形3号に限るものとし、おもて面に受験者の郵便番号・住所・氏名を明記し、460円分の切手を貼ってください。

申込窓口 秋田大学入試課

〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号 電話 018-889-2256

(5) 開示方法

申込みが受理されてから1ヶ月以内に、受験者本人あてに簡易書留郵便で送付します。

10. その他

- ① 総合型選抜による選抜方法は医学部保健学科が求める人物像に適した資質を問う選抜なので、合格者数は募集人員に満たない場合があります。その場合の欠員は一般選抜（前期日程）で充足します。
- ② 入学手続が完了したときは、本学および他の国公立大学を受験しても合格者とはなりません。
- ③ 総合型選抜の合格者は、原則として入学辞退は認められません。
ただし、特別な事情により入学を辞退する場合は、入学手続日までに本学の許可を得なければなりません。
- ④ 総合型選抜の合格者が、入学手続期間最終日までに入学手続きを完了しないときは、総合型選抜合格者としての権利を失います。さらに、本学または他の国公立大学の一般選抜を受験しても合格者とはなりませんので、入学または入学辞退のいずれの手続きも行わないままとすることがないように注意してください。

11. 医学部保健学科総合型選抜Ⅱに関する問い合わせ先

秋田大学大学院医学系研究科・医学部学務課保健学科担当

〒010-8543 秋田市本道一丁目1-1

電話 018-884-6505

月曜日～金曜日 8:30～17:00（ただし、祝日、12月29日～1月3日は除く）

※問い合わせは、必ず志願者本人が行ってください。

検定料の免除について

災害救助法が適用される自然災害により被災された方々の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るために、検定料免除の特別措置を講じます。

検定料の免除を希望される方は、出願前に必ず本学入試課までご連絡ください。

(1) 対象者

自然災害により災害救助法の適用を受けた地域において被災し、次のいずれかに該当する方

- ① 学資負担者が所有する自宅家屋の全壊、大規模半壊、半壊又は流失の被害を受けた方
- ② 学資負担者が災害により死亡または行方不明の方
- ③ 学資負担者の居住地が福島第一原子力発電所事故により、警戒区域または計画的避難区域等に指定された方

(2) 申請の方法

事前に本学入試課に連絡し、該当すると判断された方は、所定の申請書類を(4)の申請期限までに提出してください。提出の際には、封筒の表に「検定料免除申請書在中」と朱書きし、返信用封筒（長型3号、110円切手貼付、住所・氏名記入）を同封してください。

なお、この申請を行う場合は、出願時に「検定料」を払い込まないでください。

(3) 申請書類及び証明書

- ① 申請書類
 - ・「検定料免除申請書」（別紙様式）（本学ホームページ「入試情報」内にある「検定料免除」からダウンロードできます。）
- ② 証明書
 - ・「り災証明書」（上記（1）の①に該当する方）
 - ・「死亡または行方不明を証明する書類」（上記（1）の②に該当する方）
 - ・「被災証明書」（上記（1）の③に該当する方）

(4) 申請期限 令和6年10月3日(木)

(5) 許可または不許可の通知

- ① 許可された方には、出願受付期間前までに「決定通知書」を送付いたします。願書の提出に当たっては検定料を納付せず、送付された「決定通知書」を「検定料振替払込受付証明書貼付台紙」に貼って提出してください。
- ② 不許可の方には、出願受付期間前までに別途通知いたします。願書の提出に当たっては、検定料を納付の上必要な手続をしてください。

検定料の納付がない方の当該入学者選抜試験に係る出願は受理しません。

(6) その他

諸事情により、申請期限までに申請書類および証明書が提出できない場合は、一旦検定料を納付した上で、願書を提出してください。

* 検定料免除に関する問い合わせ先：秋田大学入試課 電話 018-889-2256

入学科免除・授業料免除および入学科徵収猶予について

(1) 入学科免除・授業料免除

① 対象者

入学科・授業料免除は高等教育の修学支援新制度に基づいて行われるため、日本学生支援機構の給付型奨学金に採用された方が対象となります。

※高等教育の修学支援新制度は給付型奨学金の支給や、授業料・入学科の減免措置が行われる制度です。詳細については文部科学省HPおよび日本学生支援機構HPを参照してください。

【文部科学省HP】

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm

【日本学生支援機構HP】

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>

② 入学科・授業料の免除額について

採用された区分に応じて入学科・授業料の全額、3分の2、または3分の1が免除されます。

③ 申請書類の提出について

入学手続きの提出書類に「入学科・授業料等減免申請書」を併せて提出してください。また、日本学生支援機構の給付奨学金に採用されている場合は、「採用候補者決定通知」の写しを同封してください。

「入学科・授業料等減免申請書」は下記URLよりダウンロードして使用してください。

【秋田大学HP】 ホーム>学生生活>学費・生活費・奨学金制度

https://www.akita-u.ac.jp/honbu/life/li_lifesupport.html

※入学科・授業料免除を受けるには、日本学生支援機構の給付奨学金に採用される必要があります。

予約採用をしていない場合は、入学後に在学採用の申請がありますので、必ず申請してください。

(2) 入学科徵収猶予

入学科徵収猶予が許可された場合、入学科の支払いが入学年度の1月末日まで猶予されます。

① 対象者

ア) 経済的理由により期限までに入学科の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者

イ) 入学前1年以内に、学資負担者の死亡又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、期限までに入学科の納付が著しく困難である者

ウ) 高等教育の修学支援新制度に採用された者

② 提出書類について

ア) 高等教育の修学支援新制度に申請する、または採用されている場合は、「入学科・授業料減免申請書」の「入学科徵収猶予を希望しますか」の項目を「はい」に○をつけて提出してください。

イ) 高等教育の修学支援新制度の対象ではない方は、入学手続きの提出書類に「入学科徵収猶予希望届」を併せて提出してください。

「入学科徵収猶予希望届」は下記URLよりダウンロードして使用してください。

【秋田大学HP】 ホーム>学生生活>学費・生活費・奨学金制度

https://www.akita-u.ac.jp/honbu/life/li_lifesupport.html

※入学前に高等教育の修学支援新制度に採用された方を除き、入学後に別途申請書を提出していただく必要があります。

*入学科免除・授業料免除および入学科徵収猶予に関する問い合わせ先

秋田大学学生支援・就職課 入学科・授業料免除担当 TEL 018-889-2265・2263

秋田大学「新入生育英奨学資金」について

本制度は、平成26年に解散した財団法人土崎感恩講より経済的困窮学生支援の目的でいただいた寄附金を原資として、学部新入生を対象に平成30年度から始めた秋田大学独自の給付型奨学金制度です。

秋田大学「新入生育英奨学資金」の給付を希望する者は、以下により申請手続きを行ってください。

*財団法人土崎感恩講は、1830年に現在の秋田市土崎の有志161人が私財を持ち寄り、窮民救済を目的に設立された法人。平成26年に解散。

①新入生育英奨学資金の対象者（次のいずれかに該当する場合に限られます。）

- ア) 経済的理由により入学料の納付が著しく困難であると認められる者
- イ) 令和6年4月から令和7年3月までの間に、本人の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）
が死亡し、または本人もしくは学資負担者が風水害・地震等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難であると認められる者。

②給付の額

新入生育英奨学資金の給付が必要と認められた学生に対して、10万円を給付します。

ただし、入学料免除許可者については5万円の給付とします。

③申請書類の交付先（入学後）

交付先 〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号 秋田大学学生支援・就職課

④申請書類の交付期間（入学後）

令和7年4月7日(月)～令和7年4月16日(水)（土・日を除く）

⑤申請書類の提出先および申請期間（入学後）

提出先：秋田大学学生支援・就職課

申請期間：令和7年4月7日(月)～令和7年4月23日(水)（土・日を除く）

*秋田大学「新入生育英奨学資金」に関する問い合わせ先
秋田大学学生支援・就職課 学生生活担当 TEL 018-889-2265・2263

秋田大学学生寮について

入寮案内の請求期間、申し込み期間等に関する詳細は2025（令和7）年1月上旬（予定）に大学ホームページ（<https://www.akita-u.ac.jp/>）でお知らせします。

*学生寮に関する問い合わせ先：秋田大学学生支援・就職課 TEL 018-889-2240

令和7年度秋田大学医学部保健学科総合型選抜Ⅱ 「個別の入学資格審査」について

学校教育法施行規則第150条第7号による「大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの」として本学へ出願を希望する者は、事前に本学の入学資格審査を受け、入学資格を認められた場合に限り出願できることになります。

令和7年度医学部保健学科総合型選抜Ⅱに関する入学資格審査は、次のとおり実施します。

1) 個別の入学資格審査を申請できる者

本学へ入学する意志があり、令和7年3月31日までに18歳に達し、本学の指定する書類を提出できる者で、次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校に対応する学校の課程（当該課程を合わせて学校教育における12年の課程を有していることが認められるもの）に在学した者または在学している者
- (2) 上記(1)以外の者で、各種の学校等での学習歴および社会での実務経験等（資格取得を含む）が、高等学校卒業と同等以上であると客観的に確認できる者

2) 申請受付期限

令和6年9月20日(金)(必着)

3) 申請書類

審査を希望する者は、秋田大学入学資格認定申請書〔別紙様式〕に次の各号の区分毎に掲げる書類を添えて、本学に申請してください。

(1) 上記1) の(1)による申請者

- ア 修業年限および学年・学期に関する事項が記載された書類
- イ 課程の組織に関する事項が記載された書類
- ウ 教育課程および授業日数に関する事項が記載された書類
- エ 学習の評価および教育課程修了の認定に関する事項が記載された書類
- オ 入学および卒業に関する事項が記載された書類
- カ 当該申請者に係る教科・科目の履修状況の証明書

(2) 上記1) の(2)による申請者

- ア 学校教育における9年の課程修了後の公的な教育施設における学習歴を証明する書類
- イ 社会での実務経験等（資格取得を含む）が高等学校卒業と同等以上であることを客観的に確認できる書類

4) 審査方法

申請書類により審査を行いますが、申請書類の不備や疑義等がある場合は、期間を定めて当該申請書類の補正を求め、それが満たされないときは審査を拒否することがあります。

5) 審査基準

- (1) 上記1) の(1)による申請者については、当該学校の教育内容等が高等学校学習指導要領に準じているかを精査し、高等学校と同等以上であるかを審査します。
- (2) 上記1) の(2)による申請者は、学習歴および社会での実務経験等（資格取得を含む）について精査し、高等学校卒業と同等以上の学力があるかを審査します。

6) 認定

審査の結果、入学資格を認める場合は、申請者に対して秋田大学入学資格認定書を交付します。
入学資格を認めない場合は、申請者に対してその理由を付して通知します。

7) 認定の取消

申請者が高等学校に対応する学校の課程の修了見込みまたは学習歴もしくは実務経験等の終了見込みで申請した場合であって、その要件が満たされない場合は、入学資格認定を取り消します。

8) 申請書類の提出方法および提出先・照会先

郵送で受け付けますので、封筒のおもて面に「入学資格認定申請書在中」と朱書きし、「簡易書留郵便」で下記あてに送付してください。

また、返信用封筒（長形3号、簡易書留速達料金760円分の切手を貼付し、あて先を明記したもの）を同封してください。
なお、審査を申請するに当たっては、事前に電話で照会願います。

〒010-8543 秋田市本道一丁目1-1

秋田大学大学院医学系研究科・医学部学務課保健学科担当（電話 018-884-6505）

[別紙様式 A4判]

秋田大学入学資格認定申請書

令和 年 月 日

秋田大学医学部長 殿

(ふりがな)
申請者氏名
(自署)

(男・女)

生年月日 年 月 日 生

私は、令和7年度医学部保健学科総合型選抜Ⅱを受験したいので、必要書類を添えて入学資格の認定を申請します。

記

出願希望専攻： _____

申請者住所： 〒 _____

電話番号： _____ () _____

自己推薦書

受験番号	※
氏名	

※黒ボールペンを使用し、全て自筆で記入すること

(※受験番号の欄には記入しないでください。)

1. あなたが秋田大学医学部保健学科および各専攻を志望した理由を述べなさい。

[Large empty box for writing response to question 1.]

2. あなたがこれまでに意欲的に取り組んだ学習や活動は、大学生活や将来にどのように役立てられると思いますか。

[Large empty box for writing response to question 2.]

この書類は、面接の参考資料とします。

その際、各種大会や資格・検定試験について記載があった場合は、その成績・結果のみをもって評価することはありません。

(注) この書類は、「令和7年度大学入学共通テスト受験票」を受領後に作成し、期日までに提出してください。

電算処理原票[医学部保健学科総合型選抜Ⅱ]

受 験 番 号	※
氏 名	
志 望 専 攻	専攻

※受験番号の欄には記入しないでください。

【成績請求票】

令和7年度大学入学共通テストの成績請求票を下欄に必ず貼ってください。

[総合型選抜]
令和7年度大学入学共通テスト成績請求票
国公立総合型選抜用（総合用）を貼ってください。

【記入事項】

下記の事項の□内に、該当する記号を記入してください。

なお、はじめから□内に数字・記号が記入されている箇所は、記入不要です。

M 志願学部（医：M）

8 日程（総合型選抜Ⅱ：8）

3 請求票種別（総合型選抜Ⅱ：3）

志望学科・専攻（次の表の記号を記入。）

学 科 ・ 専 攻		記 号
保 健 学 科	看 護 学 専 攻	H K
	理 学 療 法 学 専 攻	H R
	作 業 療 法 学 専 攻	H S

4 試験区分（総合型選抜Ⅱ：4）

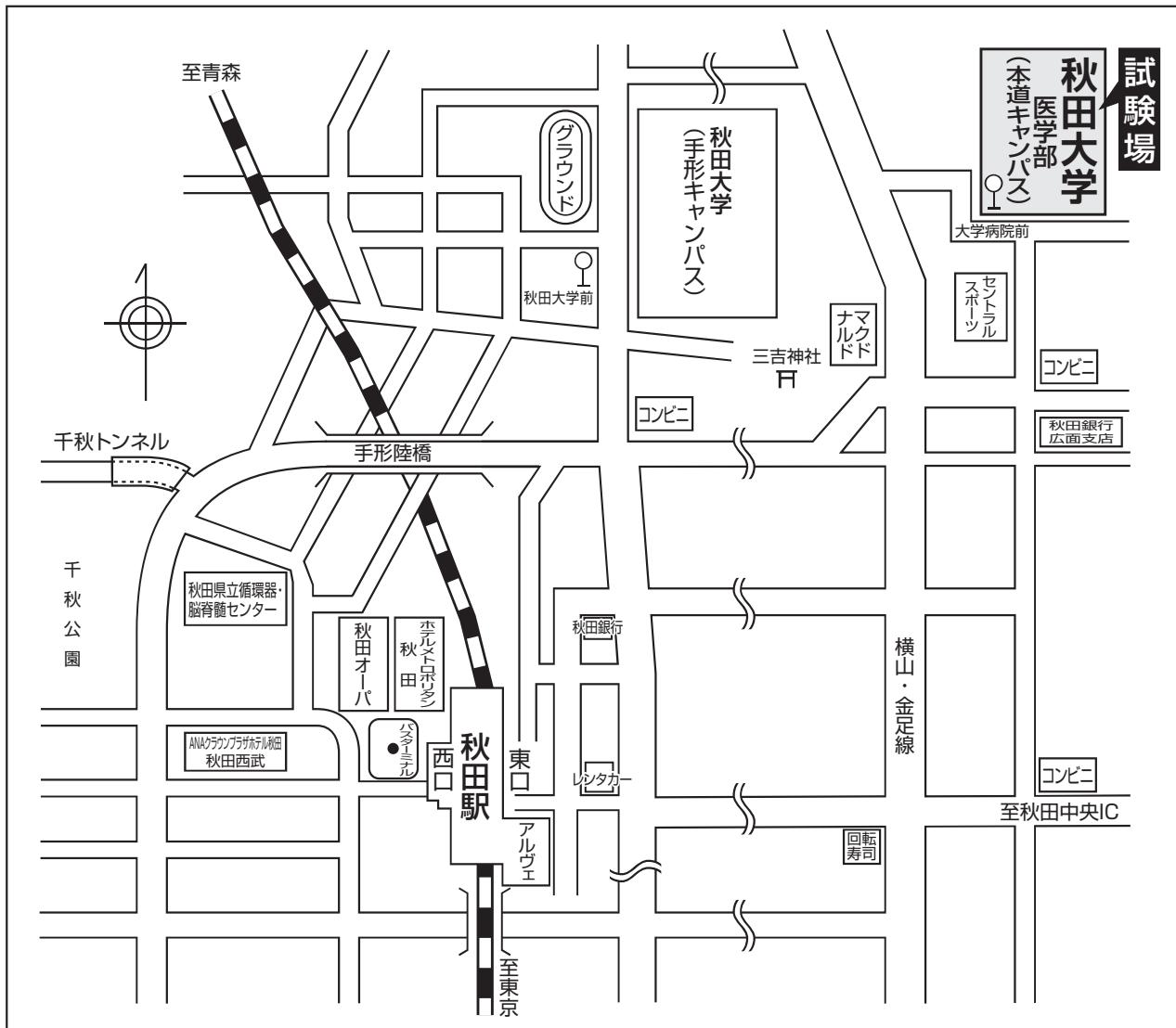
受験上および修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談書

令和 年 月 日

試験区分等	令和7年度 医学部保健学科 総合型選抜Ⅱ		志望専攻	専攻			
氏名 (年齢)							
連絡先	〒 - 電話 - - -						
障害等の種類・程度							
※医師の診断書等障害の状況がわかるものを必ず添付してください。							
受験上希望する配慮の内容							
※入学が確定した後、学生サポートルームから相談内容について連絡する場合があります。							
修学上希望する配慮の内容							
※入学が確定した後、学生サポートルームから相談内容について連絡する場合があります。							
出身学校等で取られていた特別措置							
大学入学共通テスト受験時の特別措置							
日常生活の状況							
出身学校等	学校名等						
	所在地及び 電話番号	〒 - 電話 - - -					

試験場の案内

【秋田試験場】



大学院医学系研究科・医学部保健学科試験場の交通案内

○バス（秋田駅から）

秋田駅	のりば	路線	下車
西 口	12 番	手形山大学病院線	大学病院前
	11 番	赤沼線 太平線 松崎団地線	
	2 番	赤沼線	

※各線とも大学病院前下車 徒歩約5分